

※この内容は、全教員に年2回配付される大阪大学ファカルティ・ディベロップメント プログラムガイドに詳しく紹介されています。是非ご覧ください。



大学教員への教育支援として、具体的には、授業の計画、実施、リフレクションというコースデザインサイクルのステップごとに、様々なプログラムを用意しています。教員自身の課題に応じて、最適なプログラムを選ぶことができ、吹田と豊中キャンパスで開催されています。また、各種プログラムは対面型のセミナーやワークショップだけではなく、いつでもどこでも学べるeラーニング教材でも用意されており、さらには、個別にコンサルティングサービスも提供されています。

-

苦手箇所をプログラムマップで確認！

コースデザインと実施サイクル

1 授業計画
授業の組み立てを学ぶプログラム

2 教材作成
教材作成の方法を学ぶプログラム

3 教育方法
様々な教育方法を学ぶプログラム

4 学習評価
学習の評価方法を学ぶプログラム

	コース実施前	コース実施前	コース実施中	コース実施後
セミナー	1回目の授業で必ずやるべきこと 新◎ 中 ◎職△ 	ノートPCでお手軽ビデオ教材を作ってみませんか？ 新◎ 中◎ 職△ 	90分でマスター！学生の受講態度が変わる、授業をキャリア教育化する10の秘訣 新◎ 中○ 職△ 導入に使える、コミュニケーションゲームのアラカルト 新◎ 中◎ 職○ ストーリーベースのワークショップデザイン 新◎ 中◎ 職◎ 	パフォーマンス評価入門 新◎ 中◎ 職△ 学習評価の基本 新◎ 中◎ 職△ 学生のリフレクションを促す方法 新◎ 中◎ 職◎ 
	コースデザインワークショップ ※まとまった時間でコースデザインを包括的に学べます。1泊2日の宿泊型、3日間の通い型、4日間の通い型（英語）の3種類があります。			
	eラーニング教材			

新=新任教員 中=中堅・リーダー教員 職=職員 ◎=最適 ○=おすすめ △=参考
※上記の内容は、2016年4月～9月に開催予定の内容です。※講義の概要や開催時期など詳しくはウェブサイトまたはプログラムガイドをご覧ください。

教育のことで困ったら
コンサルティングサービス

教育や指導に関してお困りのことはありませんか？複数の内容を組み合わせてお申込みいただく事も可能です。随時受け付け中。下記ウェブサイトからお気軽にご連絡ください。

詳しくは、全学教育推進機構 教育学習支援部 ウェブ
サイト www.tlsc.osaka-u.ac.jp をご覧ください。

 自己流で授業デザインをしているため、自信が持てない

◎シラバスのブラッシュアップ
新たに授業を担当する際、もしくは教育内容を変更する際、実際のシラバス作成作業を通して、授業をどのようにデザインするかに関する支援を行います。

研究室をうまくマネジメント
できない。良いルール作り
や指導方法を知りたい

◎研究室教育支援
研究室でのルールづくり、一年間の行事の設定など、プロジェクトマネジメントの手法を取り入れた研究室運営に関する情報提供や研究室教育に関する支援を行います。

 英語での講義を担当することになったのだが、不安を感じている

◎TIE (Teaching in English) 支援
英語で教えるための方法やテクニック等に関する情報提供や支援を行います。

もっとインタラクティブな授業に挑戦したい

◎アクティブラーニング型授業の取り入れ方
学生の能動的な学びを促すための方法やペア
ワーク・グループワークを取り入れた授業に
関する情報提供をします。またアクティブラ
ーニング型授業に関する相談に応じます。